

（幼）人形劇鑑賞

めがねおじさんと 楽しむ おきななかぶ!!

幼稚部では、クレヨンカンパニーのめがねおじさんとめがねぼっちゃんに来ていただいて人形劇を見せていただきました。実際は、めがねおじさんが一人で全ての操作をするのですが、とても楽しい劇に仕上がっており、子どもたちは大盛り上がりでした。

右の写真は、はじめのあいさつですが、めがねおじさんが左を向くと右の方からキャラクターが顔を出し、子どもたちは一斉に指を指して「ああっ！！」と言っているところです。保護者の方も、小1、小2も一緒に鑑賞し、楽しそうに大笑いでした。

「おおきななかぶ」は日常的に親しんでいる絵本ですが、おじいさんの次におばあさんや「まご」が出てくる際、「こんにちは。」と挨拶すると、子どもたちも大きな声で「こんにちは。」とあいさつします。そして、大きななかぶを見て驚く場面では、その様子を見た子どもたちが大笑いしていました。犬やネコ、ネズミが出てきた後の最後には、みんなに「手伝ってほしい。」と言われ、小2が手伝い、人形劇に参加しました。貴重な体験だったと思います。人形が「飲んだ後の牛乳パック」でできており、めがねおじさんは、「子どもたちが作ってみたいなと思ってくれたら嬉しい。」と、話していましたよ。

また、教員が近くにいてさりげなく必要な場面の手話通訳をしてくれているのも、他では出会えない光景だと思います。子どもたちは純粋に物語や出し物を楽しむことができていました。

子どもたちのために来校してくださった「めがねおじさん！」
ありがとうございました！！

